

# 第13回保全セミナー 「原子力の新しい規制体制への期待」(仮題)

開催日：2013年2月1日(金) 9:40 - 17:00

会場：東京大学浅野キャンパス 武田先端知ビル 武田ホール(東京都文京区弥生2-11-16)

主催：日本保全学会

趣旨：「福島第一原子力発電所の事故から2年近くがたち、いま原子力の新しい規制の概要が示されようとしている。今後、原子力発電所の安全を担保し、それを国民に示し、原子力発電所を再稼動するために、新しい規制に対して関係者がどのように向き合っていくかを考えたい。」

## プログラム

9:40- 9:45 実行委員長あいさつ 高木 敏行 (東北大学)

第一部タイトル： 座長：高橋 浩之(東京大学)

9:45-10:30 原子力の必要性 橋川 武郎(一橋大学)  
10:30-11:15 わが国の原子力における安全文化とIAEA安全文化 杉本 泰治(日本技術士会)  
11:15-12:00 海外の規制と国内新規制 伊藤 邦雄(JANUS)

12:00 -13:30 昼食(90分)

第二部タイトル： 座長：望月正人(大阪大学)

13:30-14:15 原子力規制委員会の取り組み 山本 哲也(原子力規制庁)  
14:15-15:00 原子力発電所の運転再開に向けて 諸葛 宗男(東京大学)  
15:00-15:45 再稼動と安全基準 奈良林 直(北海道大学)

15:45 -16:00 休憩(15分)

第三部タイトル： 座長：高木敏行(東北大学)

16:00-17:00 組織事故の視点と安全文化 柳田 邦夫(作家)

## 実行委員会

実行委員長：高木 敏行(東北大学)

委員：山口篤憲、望月正人、青木孝行、鎌田徹、小島千秋、池田純也、伊東敬、最所丈博、森下和功、沼田和也、田口耕世、佐藤彰、谷浦亘、堂崎浩二、櫻木太、堀田宏司、松澤寛、一宮正和、高橋浩之、奈良林直、渡辺豊

参加費：会 員 25,000円

非会員 30,000円

懇親会費： 6,000円

日本保全学会 事務局

110-0008 東京都台東区池之端 2-7-17

IMONビル 10F secretariat@jasm.or.jp